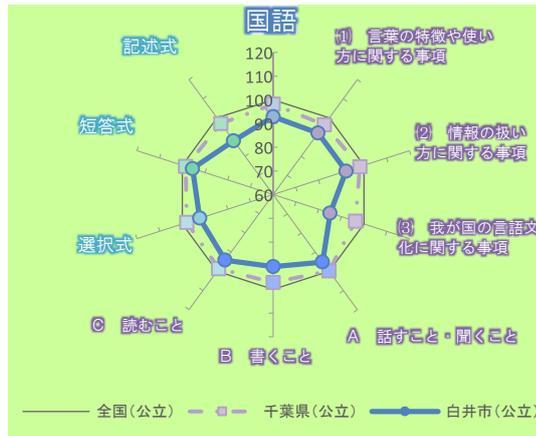


< 中学校国語 >



国語
 全体の正答率は、全国の正答率を下回っている。領域別では、「我が国の言語文化に関する事項」における平均正答率が特に全国を下回っている。

言葉の特徴や使い方に関する事項

- ◇文脈に即して漢字を正しく書くことができる。
- ◆文の成分の順序や照応について理解することに課題がある。

話すこと・聞くこと

- ◇資料を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように話すことができる。
- ◆話合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめることに課題がある。

書くこと

- ◇目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。
- ◆表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することに課題がある。

読むこと

- ◇文章の全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えることができる。
- ◆文章と図とを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈することに課題がある。
- ◆目的に応じて必要な情報に着目して要約することに課題がある。



授業改善のポイント

- ◇→概ね身につけている。
- ◆→課題がある。

- 単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深められるよう指導する。
- 実際に文章を書く活動を多く取り入れ、「知識及び技能」の各指導事項との関連を図るとともに、生徒の日常の書く活動に生かすことを意識しながら学習できるようにする。
- 生徒一人一人の理解や解釈が適切であるかを検討する場面を設定し、必要に応じて修正したり更新したりすることができるように指導する。